

令和〇年 〇月 〇日

会津若松市長 あて

申請者の住所 福島県会津若松市〇〇町〇-〇

申請者の氏名 〇〇株式会社
代表取締役 〇〇 〇〇

電話番号 〇〇-〇〇-〇〇

交 付 申 請 書

標記の補助金の交付を受けたいので、会津若松市住宅用太陽光発電システム導入初期費用ゼロ推進補助金交付要綱第7条の規定により、下記のとおり申請します。
また、同要綱第3条の要件を満たしていることを誓約します。なお、説明を求められた際には誠実に対応いたします。

記

補助事業の名称		会津若松市住宅用太陽光発電システム導入初期費用ゼロ推進補助金	
補助事業の内容	住宅所有者氏名 (フリガナ)	生年月日 性別	設置場所（住所表記）
	〇〇 〇〇	昭和〇年〇月〇日 〇	会津若松市△△町△-△
	登録事業プランの名称		契約期間
	〇〇ゼロ円プラン		令和〇年〇月〇日 から 令和〇年〇月〇日 まで
太陽光発電設備	発電出力（太陽電池、パワコンのうち出力の低い方。小数点以下切捨て）		
	〇〇 kW		
	太陽電池モジュールのメーカー名	太陽電池モジュールの型番	
	□□□□社	〇〇-△△	
	パワーコンディショナーのメーカー名	パワーコンディショナーの型番	
△△△△社	〇〇-△△		
蓄電池	蓄電容量		
	〇〇 kW		
	蓄電池のメーカー名	蓄電池の型番	
	□□□□社	〇〇-△△	
補助申請額		金 〇〇〇 円	

収支予算書

収入

科 目	金 額 (円)	摘 要
補助金	円	会津若松市脱炭素先行地域における脱炭素化推進補助金
自己資金	円	自己資金
	円	
合 計	円	

補助対象経費の 2/3
の金額を記載（千円
未満の端数切捨）

支出

区 分	費 目	細 分	金 額 (円)	摘 要
工事費	本工事費 (直接工事費)	原材料費	円	
		労務費	円	
		直接経費	円	
	(間接工事費)	共通仮設費	円	
		現場管理費	円	
		一般管理費	円	
	付帯工事費	—	円	
	機械器具費	—	円	
	測量及び試験費	—	円	
設備費	設備費	—	円	
補助対象経費 計			円	
補助対象外経費			円	
合計			円	

※収支予算書については、この様式によらず、必要事項を記載したものに替えることができる。

<添付書類確認欄>※交付申請書提出前にチェックを入れてください。

No.	添付書類	チェック
-	補助金交付申請書（第1号様式）（本申請書）	☐
①	補助対象経費等計算書（第1号様式別紙1）	☐
②	太陽光発電設備の設備費及び設置工事費が確認できる見積書等	☐
③	蓄電池の設備費及び設置工事費が確認できる見積書等	☐ （※）
④	太陽光発電システムの設置前の写真	☐
⑤	太陽光発電システムを設置する建物の全景写真	☐
⑥	施工等事業者一覧	☐
⑦	登録事業プランに係る契約内容がわかる書類	☐
⑧	補助対象事業により導入した設備について処分制限期間満了まで継続的に使用するために必要な措置等を証明できる書類	☐ （※）
⑨	初期費用ゼロサービス契約期間内の住宅所有者の利用料の合計額から補助金交付額相当分が控除されることが分かる書類又は利用料金計算表	☐ （※）
⑩	補助金の交付申請をすること及び補助金交付額相当分が住宅の所有者に還元されることが説明されたことが分かる書類	☐
⑪	申請する年度を含む過去3年分の市税の納税証明書（申請者本人のもの（共有分を含む。）で、発行日が申請日より3月以内のもの）	☐
⑫	誓約書	☐
⑬	その他市長が必要と認める書類	☐

※ 該当する場合のみ必要です。

<記入・提出するときの注意点>

- (1) 印は認印でも構いません（シャチハタ不可）。
- (2) 鉛筆、消えるボールペンで記入した場合は文字が消えて確認出来なくなる場合がありますので、消えないペンで記入してください。
- (3) 今後の手続き等のため本申請書のコピーをとり、補助金の交付若しくは補助事業の廃止まで保管してください。